

2020年9月10日

**AGCの大型・曲面車載ディスプレイ用カバーガラスが  
キャデラックの新型「エスカレード」に採用**  
— 量産車向け曲面 OLED ディスプレイのカバーガラスとして世界初 —

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉）の大型・曲面車載ディスプレイ用カバーガラスが、キャデラックのラグジュアリーSUV「エスカレード」のニューモデルに採用されました。本製品は、AGCの化学強化用特殊ガラスDragontrail®に、化学強化処理、光学薄膜コーティング、装飾印刷、曲げなどの加工を施したもので、自動車業界初\*<sup>1</sup>となる曲面P-OLED（プラスチックOLED）ディスプレイ（LGエレクトロニクス社、LGディスプレイ社製）の高機能カバーガラスとして使用されています。

キャデラックの新型「エスカレード」の革新的なデザインのディスプレイは3つの画面から構成され、それぞれメータークラスター情報やナビゲーション、インフォテインメントなど、ドライバーに必要な多種多様な情報を表示します。また、高度な曲面成形技術を用いたAGCの大型・曲面車載カバーガラスを大小2枚使用することで38インチ相当のディスプレイとして一体化され、上質且つ先進的なインテリアデザインの実現に寄与しています。



AGCの車載ディスプレイ用カバーガラスは、独自の設計・評価プロセスにより、自動車用内装材として求められる安全性を確保しており、AGCが開発した特殊な製法で曲げることでP-OLEDディスプレイおよびガラス本体にかかる応力負荷を低減し、長期的な強度と形状安定性を実現しています。また、AGCが多数の特許を保持するコーティングや装飾印刷の技術によって、高い視認性とスムーズなタッチパネル操作に求められる機能（防汚処理、耐摩耗性）を有しています。

AGCグループは、経営方針 **AGC plus** の下、世の中に「安心・安全・快適」を、お客様に「新たな価値・機能」を、プラスする製品づくりに取り組んでいます。今後も業界トップシェアを誇る車載ディスプレイ用カバーガラスのリーディングカンパニーとして、お客様に満足頂ける、新たな価値をプラスした製品をご提供できるよう技術革新を進めていきます。

\* 1 当社調べ。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 玉城 和美

（担当：宮川 TEL: 03-3218-5603 E-mail: [info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com)）

\*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。